



日本の“宝島”あまくさ

ほんど

まちづくり協議会だより



まちおこしに補欠はいない!

本渡まちづくり協議会
会長 中川 竹治

日ごろから、地域の皆様におかれましては、地区振興会の活動を通して様々な取り組みや地域づくりに取り組んでいらっしゃることに、心から敬意を表します。

地域の皆様に支えられるなか、本渡まちづくり協議会も4年目を迎えることができました。本協議会では、地区振興会の活動とともに、地域の皆様が「生き生きと輝き」「住んでよかった」と誇れるような地域を目ざして、活動を続けているところでございます。

『地域づくりは人づくり』と言われるように、『まちおこしに補欠はいない』という気持ちで皆さまに活躍していただけるような事業はできないかということから、本年度、本協議会では、「まちづくり研修」と「リーダーの発掘」という事業を実施することと致しました。先進地での研修に加え、天草市内の地区振興会との交流による情報収集により地域づくりの一助となればと考えているところでございます。「地区振興会だより」などで参加者を募集いたしますので、どしどしご応募いただきますようお願い申し上げます。

地域の個性は、そこに住んでいらっしゃる皆さま方の力によって支えられるものです。本年度も皆様のご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

- 会長挨拶 P1
- まちづくり協議会開催 P2
- 新企画事業参加募集 P3
- 視察研修レポート P4
- イベントてんこもり P5
- ほんどの振興会は元気バイ P6・7
- お知らせ P8

Vol. 3
2009年8月1日発行

ほんどのいま

平成21年7月1日現在
(H21.1.1との比較)

【本渡南】	男.....4,371人(-129)
	女.....5,036人(-145)
	計.....9,407人(-274)
	世帯数.....3,915(-97)
	高齢化率.....25.41%
【本渡北】	男.....5,085人(+116)
	女.....5,578人(+121)
	計.....10,663人(+237)
	世帯数.....4,412(+109)
	高齢化率.....20.73%
【亀場】	男.....1,970人(-14)
	女.....2,304人(-7)
	計.....4,274人(-21)
	世帯数.....1,683(+11)
	高齢化率.....19.49%
【折宇土】	男.....390人(-1)
	女.....404人(-2)
	計.....794人(-3)
	世帯数.....271(-1)
	高齢化率.....32.24%
【志柿】	男.....1,502人(-6)
	女.....1,743人(-1)
	計.....3,245人(-7)
	世帯数.....1,235(+4)
	高齢化率.....23.61%
【下浦】	男.....938人(-17)
	女.....1,113人(-18)
	計.....2,051人(-35)
	世帯数.....771(-3)
	高齢化率.....36.91%
【楠浦】	男.....1,269人(-5)
	女.....1,413人(-12)
	計.....2,682人(-17)
	世帯数.....986(+7)
	高齢化率.....30.65%
【本町】	男.....957人(-11)
	女.....1,059人(-6)
	計.....2,016人(-17)
	世帯数.....867(-4)
	高齢化率.....31.20%
【佐伊津】	男.....1,665人(-6)
	女.....1,939人(-8)
	計.....3,604人(-14)
	世帯数.....1,431(+4)
	高齢化率.....30.52%
【宮地岳】	男.....317人(-5)
	女.....340人(-6)
	計.....657人(-11)
	世帯数.....272(+1)
	高齢化率.....42.62%
【合計】	男.....18,464人(-78)
	女.....20,929人(-84)
	計.....39,393人(-162)
	世帯数.....15,843(+31)
	高齢化率.....25.49%

編集・発行 本渡まちづくり協議会

【事務局】
天草市企画部地域振興課内
(コミュニティ推進係)
〒863-8631
天草市東浜町8-1
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-24-3501

お知らせ

『まちづくり研修事業』 参加者募集!!

本渡まちづくり協議会では、様々な取り組みをされている先進的な地区振興会の活動を視察するとともに、他の地区振興会との交流を図ることを目的として、市内交流(全五回)ならびに市外視察研修(二回)を実施する予定です。

まず第一回目は、みかんの木オーナー制度等で有名な有明町の「大浦地区振興会」を視察します。どうぞ積極的なご応募お待ちしております。

日時 平成21年9月29日(火)
集合場所 天草市役所裏駐車場
※貸し切りバスを利用させていただきます。

交流先 大浦地区振興会(有明町)
国道沿いの花いっぱい運動、EM活性液の製造、高齢者への弁当作り、配布などの地道な活動に加え、みかんの木オーナー制度やタコつぼオーナー制度など、ユニークな取り組みを実施し、交流人口増による地域活性化にも全住民で取り組んでいます。

日程 13時15分 集合 13時30分 出発
14時00分 16時00分 大浦地区振興会
16時30分 市役所着
参加費 無料
定員 25人(参加者多数の場合は抽選となります)

申込先 本渡地域内各地区振興会に電話でお申し込みを(住所氏名、電話番号をお知らせください)
申込締切 平成21年8月31日(月)

(研修及び意見交換)



「まちづくり標語」を募集します

- テーマ ● 『歴史・文化を活かしたまちづくり』
建造物や祭りなど地域に受け継がれてきた文化の継承や、特産物などの地域資源を活かして新たな文化を創るものなど歴史や文化を活かしたまちづくりも様々です。まちの特色を活かしたまちづくりを一層推進するため、「歴史・文化を活かしたまちづくり」をテーマに標語を募集します。
- 募集期間 ● 平成21年7月1日より平成21年12月31日(当日消印有効)
- 送り先 ● 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-32
(財)都市計画協会内
まちづくり月間実行委員会標語募集係
☎03-3262-3491
- 発表 ● 審査結果は、平成22年5月に受賞者に直接通知します。

応募上の注意

- ① 応募作品は、未発表のもので、ハガキによる応募に限り、一人何点でも応募できますが、ハガキ1枚につき作品は1点限りとします。(児童・生徒の部については、学校で同形状の用紙を使用し、まとめて応募することも可とします。)
- ② 住所・電話番号・氏名・年齢・性別・職業(または学校名・学年)・応募部門(一般の部または児童・生徒の部)を必ず明記してください。
- ③ 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、受賞作品について次年度以降の「まちづくり月間」のパンフレット等に活用します。

編集後記

皆さんにとって「ホッ」とする瞬間というのは、どんな時ですか?▼先日、私にとつての一大イベントを無事終えることが出来ました。周りの方から見れば何でもないことかもしれませんが、自分の中で考えることはそのことばかりで、夜も眠れない程でした。その達成感や充実感というものは、言葉で言い表せないほどのもので、言葉で言えないところから万歳三唱といほどでした。(笑)▼秋になると、運動会や文化祭、秋祭りといイベントが目白押しシーズンになります。役員や関係者の皆さんは、そのイベントが終わるたびに「ホッ!」とされるのではないのでしょうか。▼やっ!と終わって「ホッ!」とする達成感が、よし、また次頑張ろう!と思えるのかもしれませんね。(^_^)

本渡の地域づくりは「みなさんが主役！」

平成21年度の本渡まちづくり協議会の事業がスタート



あらたなリーダーの発掘を
本渡まちづくり協議会開催

平成21年5月26日、本渡まちづくり協議会を開催し、平成20年度の事業報告と年間事業収支決算の報告、平成21年度の年間事業計画と事業収支予算について検討しました。平成20年度は、楠浦地区のモデル事業と、志柿・下浦・佐伊津地区のマップづくりに取り組み、事業が完了しました。今年度はそのマップを生かした事業の展開を計画されています。

市内の各地区振興会がどのような活動をしているのか、どのような考えで取り組んでいるのかを、こちらから出て行き、他地区の方々との意見交換を行います。

対象者は、本渡地域にお住まいの皆さんです。地域づくりをより身近に感じてみてはいかがでしょうか。

その他、毎年開催しています本渡まちづくり発表会、本渡地域の情報を皆さんにお届けする本渡まちづくり協議会だよりの発行を計画しています。

本渡まちづくり協議会 委員

役職	氏名	備考
会長	中川 竹治	経済団体
副会長	富永 勤	栢宇土地区振興会長
監事	有馬 米子	公募
監事	井上 弘之	公募
委員	海江田雅靖	本渡南地区振興会長
委員	中元 利継	本渡北地区振興会長
委員	高村 巧	亀場地区振興会長
委員	右山 拓士	志柿地区振興会長
委員	富安 英猛	下浦地区振興会長
委員	鬼塚 邦照	楠浦地区振興会長
委員	松村 悟	本町地区振興会長
委員	洲崎 豊裕	佐伊津地区振興会長
委員	龍石 昭好	宮地岳地区振興会長
委員	小田原 満	文化関係
委員	松原 正岳	体育関係
委員	山下 通輝	経済団体
委員	国武 裕子	観光関係
委員	山下 正昭	産業関係
委員	小島ミツエ	高齢者福祉
委員	田口 珠代	子供育成・青年団体

順不同(敬称略)

平成21年度 事業紹介

■『まちづくり研修事業』
天草市内では、合併してこれまで様々な地域の特色にあった活動が、地区の方々の手で取り組まれています。そこでその地区に出かけて行き、事業の内容を聞いたり、意見交換を行うことで、地域づくりをより身近に感じていただく事業を実施します。

21年度は、市内交流を5回、市外視察研修を1回予定しています。

■『本渡まちづくり人材育成事業』
本渡まちづくり協議会では各地区振興会から2名ずつ参加いただき、本渡地域における皆さんの積極的な応募をよろしくお願いいたします。

■『本渡まちづくり人材育成事業』
本渡まちづくり協議会では各地区振興会から2名ずつ参加いただき、本渡地域における皆さんの積極的な応募をよろしくお願いいたします。

■『まちづくり発表会』
本渡地域内の振興会が一同に会し、地域の実情と課題を再認識するとともに、共通認識を深めることにより、本渡地域のまちづくりのあり方を検討していくことを目的として、地区振興会の事例の発表などを実施します。

■『本渡まちづくり協議会だより発行』
20年度から、本渡地域の全世帯に発行年間2回(1回)を行います。地域づくりに関する情報を、分かりやすくお伝えできる誌面にしたいと思います。

平成21年度の収支予算

収入予定	17,865,125円
●地域自立コミュニティ活動支援事業補助金	17,776,000円
●参加者負担金	83,000円
●繰越金	6,125円
支出予定	17,865,125円
▽運営費	345,000円
▽事業費	2,014,000円
●本渡まちづくり人材育成事業【新】	506,400円
●まちづくり研修事業【新】	833,600円
●まちづくり発表会	164,000円
●本渡まちづくり協議会だより発行(年2回)	510,000円
▽地区振興会活動費	15,500,000円
※本渡地区内10の振興会の活動費	
▽予備費	6,125円

よろしくお願ひします。



下浦地区振興会
会長 富安 英猛

私は、4月から下浦町公民館館長並びに下浦地区振興会会長に就任いたしました。「少しは下浦のためになれ、人から頼まれたときは断るな」などと励ましを受け、ご縁をいただいたものと思います。

もとより非力な私ではございますが「明るく楽しく元気のよい町づくり」をめざして、誠心誠意取り組んでまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

早期実現を目指して。熊本幹線道路・第二天草瀬戸大橋
天草市まちづくり協議会・天草市

「熊本天草幹線道路」及び「第二天草瀬戸大橋」の、早期実現を求める島民集会の開催にあたり、ご協力いただいた募金を利用して「早期実現

早期実現の懸垂幕が完成しました」

島民の願いを込めて

「ご協力ありがとうございました」

天草市まちづくり協議会連絡会で取り組まれたドクターヘリ早期実現への署名活動ではご協力いただきありがとうございました。
※各地域の集計は下表のとおりです。

	協議会名	件数
1	本渡まちづくり	1,071件
2	牛深まちづくり	2,276件
3	有明まちづくり	303件
4	御所浦まちづくり	1,171件
5	倉岳まちづくり	52件
6	栢本まちづくり	857件
7	新和まちづくり	236件
8	五和まちづくり	5,685件
9	天草まちづくり	2,618件
10	河浦まちづくり	235件
	合計	14,504件

イベントでんご盛り

各地区振興会では、夏から秋にかけて様々なイベントを計画されています。健康づくりを目的にピクニック気分に参加するもよし。お祭りでのパザーを楽しみに行くのもよし。ご家族皆さんで出かけてみてはいかがでしょうか。
※詳細については、各地区公民館までお尋ねください。

◎サマーフェスタ in 本町

▼平成21年8月16日(日) PM19:00~
▼本町小学校グラウンド(雨天の場合は本町小体育館)
大道芸人のパフォーマンス、「大型スクリーン」で野外映画祭、パザー
【問い合わせ】本町公民館(☎23-4735)

◎子供夏祭り

▼平成21年8月29日(土) 午後6時30分~
▼楠浦小学校グラウンド
ゲーム、かき氷、綿菓子、パザー出店、お化け屋敷、ビンゴゲーム、打上花火
【お問い合わせ】楠浦公民館(☎23-4456)

◎楠浦歴史探訪親子ウォークラリー大会

▼平成21年10月11日(日) ※雨天の場合12日(月)
▼楠浦町公民館集合
楠浦町公民館を発着とする6キロのコースを7カ所のチェックポイントで問題を解きながらゴールを目指します。
公民館~①伊賀倉権現~②楠浦眼鏡橋~③立浦の板碑~④釜ノ迫堀切り~⑤前湯新田~⑥宗心寺~⑦宗像本家~公民館
●参加資格は、町内外在住者は問いませんが親子で参加できる方。(町外の場合は小学生までの親子)
●参加料:無料
【お問い合わせ】楠浦公民館(☎23-4456)

◎志柿町文化祭

▼平成21年11月8日(日) 9:30~15:00(予定)
▼志柿町公民館・天草教育会館
演芸、作品展示、パザー(うどん、お好み焼きなど)
【問い合わせ】志柿公民館(☎23-5942)

◎角岳健康ピクニック

▼平成21年11月8日(日) 8時30分~受付
8時45分~開会式 9時スタート
▼宮地岳町公民館 → 角岳山頂(約7km)
飲物とお弁当は各自で準備してください。お楽しみ抽選会、豚汁のサービスあり。
●11月2日(月)までに申し込みをお願いします。
【お問い合わせ】宮地岳町公民館(☎28-0001)

◎本町ふるさとまつり

▼平成21年11月23日(木)
▼本町公民館及び鈴木神社境内
文化展、農産物・加工食品の展示即売、健康福祉コーナー、パザー、ミニ水族館(公民館)、演芸(鈴木神社境内)
【問い合わせ】本町公民館(☎23-4735)



『講演会』を開催!

3月5日(木)、天草市民センターにおいて「本渡まちづくり発表会」を開催しました。
当日は、本渡地域内外から147名が参加。安田市長のあいさつの後、志柿・楠浦・下浦地区振興会が、モデル事業やマップづくりの取り組みについて独自の活動事例を発表されました。
後半は、「火の国未来づくりネットワーク」の本田節会長を迎え、『生涯現役! 私たちにもできる"まちづくり ひとづくり"』と題し、「ふるさとに自信と誇りをもつこと」や、「地域の宝物



を再発見することの大切さ」、「まちづくりはひとづくりである」などと話されました。

視察研修レポート

下浦町行政区長会 先進地視察研修
【参加者14名】
行政区長12名、館長、主事
下浦行政区長会では、平成20年度文部科学省全国優良公民館表彰を受賞された「三奈木公民館」の取り組みについて研修して来ました。
○福岡県朝倉市 三奈木公民館
この公民館では、生涯学習、地域教育、公民館での4大行事の3本柱を中心として活動。生涯学習の活動では、お茶の間学習ネットワーク事業として、33のサークルが公民館を拠点に活動され、地域教育の活動では、学校教育に地域を生かした取り組みとして、小学生を対象とした体験学習活動や水泳教室などの活動をされていました。
公民館の4大行事とは、「ホタルまつり」「夏まつり」「体育祭」「文化祭」で、世代を超えた行事として、連帯感のある交流が図られているように、特にボランティア団体の活動が盛んで、清掃活動や美化活動に活躍をされています。
この公民館には市の職員ではなく、3名の職員はいつでも定年後に退職された方で、公勢による非常勤職員との事でした。
○佐賀県唐津市 大木地域(40世帯138人)では、10年前から住民自らが住みたくなる地域集落とはどうあるべきかを考え取り組むため、アンケートを実施。地域の問題点や課題を整理し、地域の目標として『大木地域の夢プラン(集落活動計画書)』を作成し、積極的に地域住民全員で地域づくりを展開しておられ、同推進委員会は、平成19年度の豊かなまちづくり九州農政局長賞を受賞されています。
各世帯の負担金は年間6,000円で、市や国の補助をうまく活用しハード事業にも着手されていました。また、地域活動を成功させるポイントとして、推進委員の合言葉をつくり誰でも気軽に参加しやすい体制(環境)づくりをされているところが特徴的でした。
地域の魅力を住民の力で、磨き上げることが大切と感じました。



楠浦町地区振興会 視察研修

楠浦町地区振興会では、地区振興計画の策定のため、策定委員19名で『大木活力あるむらづくり推進委員会』の取り組みについて研修して来ました。



「生物調査勉強会」

下浦地区振興会 会長 富安 英 猛

今年度初めて青少年支援部会の活動として行う事業です。8月の夏休み中に、町内2校の小学生を対象にして、地元の方の指導のもと、平床地区にある遊水公園で水中生物やシジミなどの採集を行います。楽しく遊びながらの活動を通して、町の基幹産業である水稲農業を体験し、また、外来種の増加などの生態系の変化を見ることで、環境保護の大切さを学んでもらおうというものです。終了後は参加者全員でバーベキュー大会を行い、学校や学年、保護者間の交流・親睦を図ります。



遊水公園で生物などの採取をする子どもたち



ほしどの「元気」バイ!!



ほんど地区振興会の取り組みをご紹介します

振興会は

「元気」バイ!!



ずっと住みたい楠浦づくり

楠浦地区振興会 会長 鬼塚 邦 照

楠浦地区振興会は、昨年度から『ずっと住みたい楠浦づくり』を目指して、一人暮らし高齢者等を地域で見守る安全安心ネットワークに取り組んでいます。安全で安心して過ごすため、今年度は、いつどこで災害が起きても、迅速に対応する組織の確立や災害訓練を行う予定です。また、交流人口の増大による、地域の活性化を図るため、観光案内板を設置し、文化財・景勝地等の環境美化を行なっています。今年度は、豊富な歴史遺産や伝統文化、名所旧跡等を伝承するため、観光ボランティアガイドの養成と歴史探訪ウォークラリー大会を開催する予定です。



地区の伝統文化 楠浦庵切り唄

自然と福祉のまちづくり

本町地区振興会 会長 松村 悟

本町は「鈴木重成公」を祀った鈴木神社や名刹「東向寺」、眺望絶景な「矢筈岳」、空の玄関口「天草空港」など観光資源豊富な地区です。本町地区振興会では、今年度もサマーキャンプ「富岡往還」や矢筈岳登山など、歴史を学び、自然を活かしたさまざまな活動に取り組んでいます。また、本町は知的障がい者(児)更生施設と連携した花いっぱい運動の展開や、町民体育祭への参加など障がい者の方々との交流がまちづくりの大きな特色です。

今年6月からケーブルテレビが本町地区にも敷設されました。さまざまな本町の情報を発信できると期待しています。



鈴木三公を偲んで富岡まで歩きました

「観光ボランティアガイド養成講座」スタート!

本渡北地区振興会 会長 中元 利 継

本渡北・南の地区振興会などが合同で取り組む「観光ボランティアガイド養成講座」が、7月16日から始まりました(来年3月まで計10回開催予定)。この講座は、観光客のさらなる増加や地域の活性化を旨として、観光客に本渡南北の魅力伝える「地元の観光ガイド」を養成することが目的。16日、本渡北公民館で開催した第1回の講座には、受講生など約30人が参加。天草宝島案内人の会会長の西岡眞清氏が観光ガイドの役割などについて、天草アーカイブズの本多康二氏が本渡南北の神社等から見る地域の特色などについてそれぞれ講演され、受講生の皆さんは熱心に聞き入っていました。



熱心に取り組まれる第1回観光ボランティア養成講座の様子

元気で住みよい亀場町づくり

亀場地区振興会 会長 高村 巧

亀場地区振興会は、青少年育成部会、体育推進部会、地域づくり部会、生活環境部会、自治会活動部会、あいさつ運動推進委員会の5部会1委員会構成されています。亀場町の運営により多くの住民が参加できるように、組織の体制や事業の見直しを行ってきました。7月25日は、地域づくり部会が主管となり、亀場町全体で作り上げる「かめば夏祭り」が盛大に行われました。これからも、地区振興会の役割や意義について、地域住民の理解をより深めながら、各部会が主体となり、町民の皆さんにたくさんの機会を提供し、元気で住みよい亀場町づくりに取り組めます。



住民総参加で賑わうステージ

佐伊津町の見どころを再発見しよう!

佐伊津地区振興会 会長 洲崎 豊 裕

佐伊津町では、今年度の新しい事業として、平成20年度に作成した地域マップを利用した町内ウォークラリーを開催します。地域に住んでいながら今まで見過ごしてきた佐伊津の見どころを再発見しようというもので、本渡地区で唯一活動している青年団が主管となり、地元の魅力の再発見並びに住民の健康づくりを図ります。

佐伊津町では、これまでも住民相互の親睦と融和を図るため、各種事業を実施してきましたが、今後ますます住みよい町となるようさまざまな活動を展開していきます。



多くの人が水を汲みに訪れる延命地蔵の水

安心安全のまちづくりをめざして

宮地岳地区振興会 会長 龍石 昭 好

宮地岳町は高齢化率が43パーセントを越え、高齢者の一人世帯・二人世帯等が増加傾向にあります。そこで今年度は、地域での見守り体制の充実を重点目標として取り組みます。

事業内容としては、社会福祉協議会と連携した「地域見守りネットワークづくり」で区長さん、民生員さんが中心となって高齢者世帯等を対象とした安心・安全カードの作成を行ったり、普段からシルバーヘルパーさん等が中心に実施されている見守り活動の充実・強化で地域ぐるみでの見守り活動を一層充実させていきます。



地域づくり講演会の様子



住みよい豊かなまちづくりをめざして

伊予土地区振興会 会長 富永 勲

伊予土地区振興会では会の活動目的である「健康で明るく住みよい豊かなまちづくり」を実現するために今年度は次のことを主に取り組みます。まず一つ目は地域福祉ネットワーク事業です。これは地域住民が健康で安心して暮らせる地域づくりのため、地区活動員が対象者に見守りや声かけを行うものです。二つ目は子どもたちの健全育成です。これは毎年実施している通学合宿を主とし、他にも様々な体験活動を行います。三つ目は町独自の特産品の産出です。これはふるさとまつりを更に充実させるため有機栽培農産物の産出に取組みます。以上の三つを今年度重点目標として取組みたいと考えています。



昨年の通学合宿の様子

『自立した活気あふれるまちづくり』を目指して!

志柿地区振興会 会長 右山 拓 士

志柿地区振興会は【自治会活動、スポーツ推進、子ども育成、福祉生活、まちづくり】の5部会制で、他地区と比べ部会員の総数は約90名と群を抜いて多い構成となっています。これは、本地区の特徴である小学校(志柿・瀬戸)2校区で各種団体が各々にあり、それぞれから部会員を選出いただいている点からです。各部会で活発な意見交換を行いながら、これまで校区ごとに行っていた行事のほとんどを合同開催するようになりました。

本年度は、その部会のトップを自治会活動部会【19区行政区長】と位置づけ、部会間の連絡調整窓口及び各種事業への協力・助言を行い、より良い事業への取組みを旨としています。



平成21年度志柿地区振興会総会